

海老名商工会議所第3支部
令和7年度事業計画（案）

昨年の国内情勢は、輸出減少や物価上昇の影響により経済成長が停滞する中、政府は新首相のもと、賃金上昇や持続可能な成長を目指す政策を進めておりますが、景気回復にはいたらず、依然として厳しい状況が続いております。

また、ロシア・ウクライナ問題の長期化や中東情勢の激化、米国の政権交代、不安定な為替の変動や消費者物価・エネルギー価格の高騰、人手不足問題など依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下、海老名商工会議所は「信頼され、頼りにされる」商工会議所として、会員企業の持続的な発展と市内経済の活性化を図るべく尽力して参ります。

当支部と致しましても、本部事業への積極的な参加と、支部会員の団結と親睦を図るべく「会員親睦交流事業」の実施、又地域の声を反映した「新しい地域づくり」を目指し、地域振興並びに会員企業の発展を図るよう努めてまいります。

以下、下記の事業を計画致しました。

主な事業

1. 地域活性化支援事業の推進
2. 会員親睦交流事業の実施
3. 会員増強による支部組織の強化拡充
4. 商工会議所本部事業への積極的な参加
5. 諸団体との連携強化
6. 資料及び情報の提供

海老名商工会議所第3支部

令和7年度収支予算(案)

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	摘要
負担金	700,000	600,000	100,000	事業参加者負担金
地域活性化支援事業費	485,200	490,100	△4,900	(支部会員 336 × 700 円) = 235,200 基本助成金 250,000
組織強化事業費	10,000	10,000	0	会員増強報奨金
雑収入	10,000	10,000	0	受祝儀、預金利息等
繰越金	384,834	664,566	△279,732	前年度繰越金
合計	1,590,034	1,774,666	△184,632	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	摘要
事業費	1,000,000	1,000,000	0	親睦事業、交流事業等
総会費	150,000	100,000	50,000	会場費等
会議費	300,000	300,000	0	三役会、役員会等
事務費	10,000	60,000	△50,000	備品購入、事務用品等
慶弔費	20,000	30,000	△10,000	
予備費	110,034	284,666	△174,632	
合計	1,590,034	1,774,666	△184,632	